

植栽計画 事業成果の体系化

①景観資源別事例：【歴史的文化遺産】の取組事例

エリア番号	処方番号	エリア名	エリア責任課	場所の小分類	作業の分類	実施主体	
						整備	維持管理
7	1	奈良坂	道路管理課	史跡	支障木伐採 + 遊歩道整備	県	県
11	1	郡山	公園緑地課	史跡	支障木伐採	市町村 (県補助)	市町村
35	7	室生	森林整備課	寺社	草花植栽	市町村 (県補助)	市町村

ビフォー

アフター

7-1 【奈良坂】 2014年6月



2017年1月



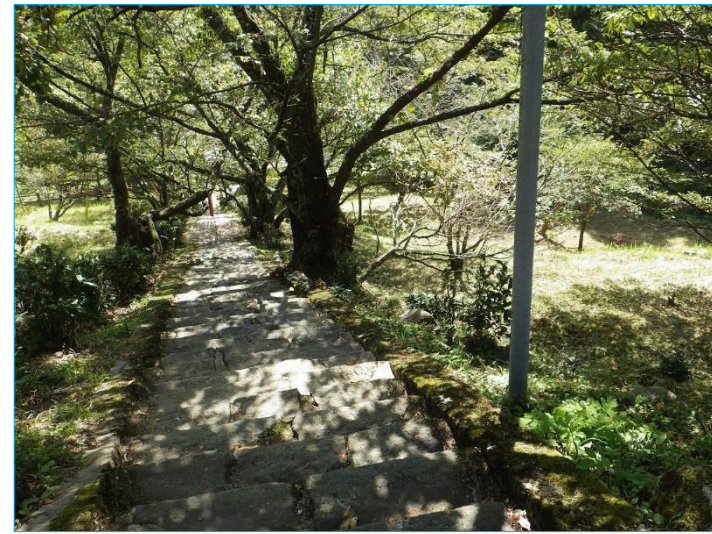
北山十八間戸で、樹木伐採、園路整備を実施
2018年3月

11-1 【郡山】 2012年6月



郡山城趾周辺で、支障木伐採により眺望を改善
(郡山城趾の発掘調査、天守台展望施設の整備と合わせて実施)
2017年9月

35-7 【室生】 2014年7月



佛隆寺参道で、ヒガンバナを植栽

①景観資源別事例：【まち】の取組事例

エリア番号	処方番号	エリア名	エリア責任課	場所の小分類	作業の分類	実施主体	
						整備	維持管理
1	1	西の京	景観・自然環境課	道	遊歩道整備	県	ボランティア団体
5	1	大宮通	道路管理課	道	花壇整備	県	県
5	3	大宮通	道路管理課	エントランス・ターミナル	案内板整備 +花壇整備	県	県

ビフォー

アフター

1-1 【西の京】

2014年6月



垂仁天皇陵付近の古都法買入地で、遊歩道を整備し、ユキヤナギ等を植栽

5-1 【大宮通り】

2015年10月



大宮通りの歩道沿いに嵩上げ型の花壇を整備

5-3 【大宮通り】

2013年頃



大宮通り(二条大路南5丁目交差点付近)にウエルカム看板と花壇を設置

植栽計画 事業成果の体系化

① 景観資源別事例 : 【人が集う場】の取組事例

エリア番号	処方番号	エリア名	エリア責任課	場所の小分類	作業の分類	実施主体	
						整備	維持管理
24	10	馬見丘陵公園	公園緑地課	公園	草花植栽	県	県
27	2	月ヶ瀬	農村振興課	彩りの名所	支障木伐採 + 植樹	市町村 (県補助)	公益財団 法人
38	2	吉野山	景観・自然環境課	彩りの名所	支障木伐採 + 植樹	ボランティア 団体	ボランティア 団体

ビフォー

アフター

24-10 【馬見丘陵公園】 2013年9月



2014年4月



北・中央・南エリアで、チューリップフェアを実施(H26～)

27-2 【月ヶ瀬】 2016年10月



2017年3月



月ヶ瀬代官坂付近で、支障竹木を伐採後、ウメを植栽

38-2 【吉野山】 2015年4月



2018年2月



奥千本周辺で、人工林を伐採後、サクラを植樹

②地域住民等の参加・活用の事例：公共施設での取組事例

<ゆめみあーと>

大宮通り沿いの花壇で、毎年花の植え替え、水やり等を実施。



2011年頃



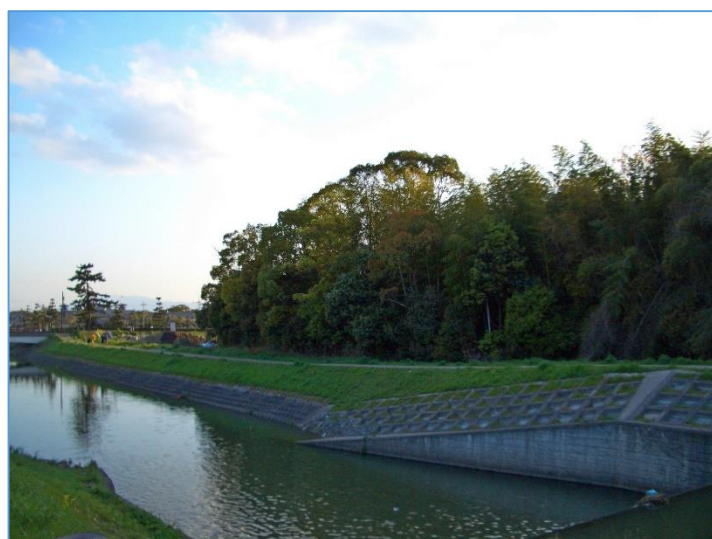
2014年5月 花植活動の様子



2017年 花植活動の様子

<五条町自治会>

秋篠川堤防で、県が整備した花壇で、桜、草花の植栽を実施



2010年頃 花壇整備前



2014年10月 花壇整備後



2013年3月 植栽活動の様子

②地域住民等の参加・活用の事例 : 耕作放棄地での取組事例

<ボランティア団体による果樹園風景の復元>

○古都法で買い入れた耕作放棄地(果樹園)で、ボランティア団体(緑友会)が山の辺の道周辺の歴史的景観にふさわしい果樹園の風景の復元を目指して活動。

○平成26年から、約4,500平方メートルの耕作放棄地(果樹園、一部竹林)で、柿、スモモ、クリなどの植栽・栽培の活動を行っている。



2014年秋 手入れされる前、雑草が茂る状況



2017年9月 2015年に植えた苗木が育って来た。



2017年9月 草刈り活動の様子



2017年9月 活動の様子



2017年9月 柿が実る姿

②地域住民等の参加・活用の事例 : 民有地での取組事例

＜佛隆寺(土地所有者)、宇陀市、ボランティアによる協働＞

○平成23年頃まで、ヒガンバナの名所であった佛隆寺付近(写真左上)だが、獣害によりほぼ全滅。
宇陀市が主導して、獣害防止柵の設置(H26年度、奈良県植栽による景観向上推進補助金)、ヒガンバナ球根の募集、植付をするボランティアの募集を行い、毎年、植付を行って名所復活を目指してきた。植え付けたヒガンバナの球根は約3万個。

○徐々にヒガンバナが復活し、平成30年9月には往時に近い姿となってきた。



2011年9月 獣害を受ける前の姿



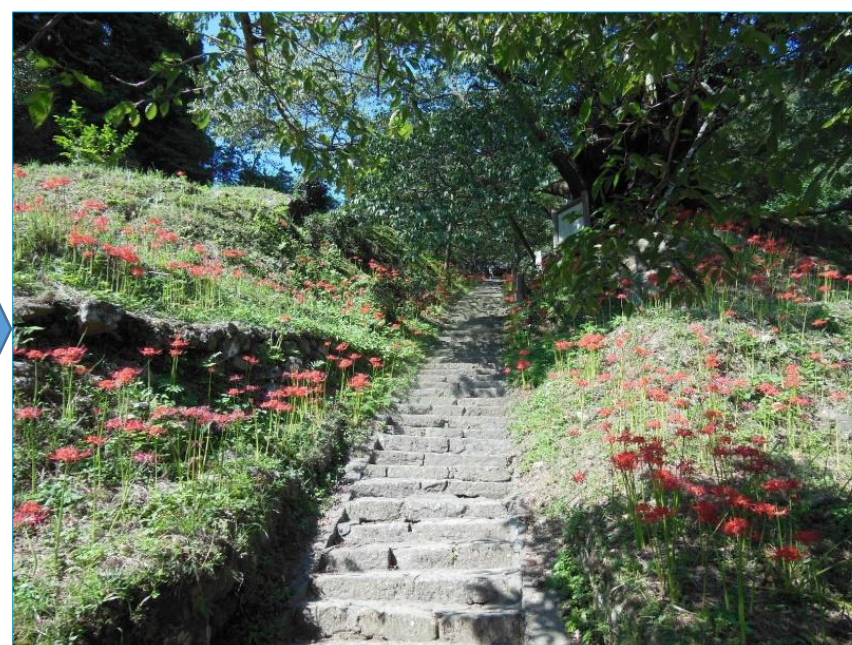
2014年9月 見頃はずのヒガンバナが全く見られない。



ボランティアによる植付作業



2015年 獣害防止柵設置翌年



2017年9月 ヒガンバナが少しずつ復活



2018年9月 往時の姿に近づいてきた。

植栽計画における新規エリアの検討・追加(案)

No	新規エリア	市町村名	整備・事業計画の概要	エリア担当課
1	唐古・鍵遺跡史跡公園周辺	田原本町	<ul style="list-style-type: none"> ・「弥生の風景」再現を目指し弥生の植生を演出するため、追加の植栽・播種 ・史跡公園玄関口及び道の駅周辺において彩りの植栽と管理 ・大和川沿いの公園で町の花であるスイセン等の植栽彩りによる水辺公園の魅力向上 	公園緑地課
2	まほろば健康パーク・スウミア	大和郡山市 川西町	<ul style="list-style-type: none"> ・スウミア玄関口でウエルカムフラワーの設置による彩りある植栽 ・機能強化(子供が家族と遊び憩える施設等の検討)を踏まえた植栽 ・浄化センターとのバッファゾーン、修景に配慮した雨水調整池及び植栽の配置による景観形成 	公園緑地課
3	(仮称)中町「道の駅」	奈良市	<ul style="list-style-type: none"> ・道の駅～矢田丘陵への眺望景観を顕在化する施設配置や植栽の組み合わせ ・地域観光のゲートウェイ施設として来訪者を迎えるための沿道沿いを緑化し沿道景観を創出 ・田園景観になじむように駐車場付近の緩やかな起伏による植栽景観の創出 ・「道の駅」を彩り、「癒やし」や「くつろぎ」をもたらす植栽景観の創出 	道路建設課
4	(仮称)国際芸術家村	天理市	<ul style="list-style-type: none"> ・大和青垣の眺望保全等のため緑化ゾーンにて植栽 ・施設整備に併せ周辺自然環境と調和を図るため、サクラやケヤキ等の高木等による植栽 ・屋外体験ゾーンにある丘陵地頂上からの眺望を阻害する支障木伐採による眺望確保 ・屋外体験ゾーンにて景観、視認性を高めるため高木や芝生等による植栽 	国際芸術家村整備推進室
5	奈良県立医科大学新キャンパス	橿原市	<ul style="list-style-type: none"> ・藤原京をイメージした施設配置を計画 ・南北に中央を貫くメインストリートや、前庭への植栽 	病院マネジメント課
6	県立大学キャンパス	奈良市	<ul style="list-style-type: none"> ・大学の価値や魅力の向上、地域に開かれたキャンパスにふさわしい植栽 ・南側の建物群から北側佐保川桜並木を眺望する景観形成 ・周辺地域に開かれた大学として、中庭やエントランス周辺の植栽 	教育振興課
7	高天交差点～鴻ノ池運動公園周辺	奈良市	<ul style="list-style-type: none"> ・交差点等での花壇整備による花と緑のおもてなし空間創出 ・街路樹の整形によるボリュームアップ後、冬季のイルミネーション実施 	道路管理課
8	奈良県立野外活動センター	奈良市	<ul style="list-style-type: none"> ・センター全体の支障木、阻害木の伐採による森林環境の魅力向上 ・入口付近～管理棟までの間にサクラや広葉樹等を植樹することによる彩り植栽の充実 ・スイス型森林管理の要素(防災・生産・レクリエーション・生物多様性)を取り入れた森林整備 	青少年・社会活動推進課
9	中央卸売市場	大和郡山市	<ul style="list-style-type: none"> ・県中央卸売市場の再整備にあわせて、市場及び周辺の景観向上に資する植栽 	マーケティング課
10	吉野山周遊	吉野町	<ul style="list-style-type: none"> ・新たな「吉野山観光周遊システム」の構築・推進に併せた四季の彩り、景観づくり ・奥千本に3000本のサクラ植樹 ・ビューポイント等の整備。ウッドデッキ等の設置 	景観・自然環境課
(55)	賀名生	五條市	<ul style="list-style-type: none"> ・賀名生皇居跡周辺の国道168号賀名生トンネル上部に春の桜、秋の広葉樹の植栽による彩りづくり ・近代歴史遺産である五新線遺構沿道で眺望景観の向上及び沿道活用のため、桜並木の植栽 	景観・自然環境課
(56)	五條北の玄関口	五條市	<ul style="list-style-type: none"> ・5万人の森公園展望台付近の支障木伐採による大峰山脈の眺望景観向上 ・ゴミ処理施設「みどり園」跡地整備・利活用に伴う桜等植栽による景観保全。ウッドデッキ整備について検討 	景観・自然環境課